

国際先導研究 審査結果の所見

課 題 番 号	23K20044
研 究 課 題 名	オートファジーに関する学際的研究：動作原理から病態生理まで
研 究 代 表 者	小松 雅明
審査結果の所見	<p>【学術的意義、期待される成果】</p> <p>本研究課題は、「選択的オートファジー」に注力する一方で、個々の応答に対しては多様なモデル生物を用いて基礎から理解し臨床へと応用するという新しい試みの提案であり、良くオーガナイズされた研究である。計画通りに進めることで、基礎の理解を通じて臨床への堅実な応用が期待できる。</p> <p>若手研究者の人材育成についても、具体的なロードマップ（ダブルメンターによる若手教育、基礎と臨床に対応した海外派遣、その後の PI コースの用意、学部の協力によるその後の若手 PI キャリア）などが展開されており、実践的かつ魅力的な人材育成が期待できる。</p>